

自然と親しもう

# 生物観察コース

## コンセプトポイント

23kmコース



### 1 権現ダム

昭和57年3月、加古川工業用水の安定供給を目的として建設された。第1ダムから第3ダムまで3ヶ所のダムがあり、ダム湖周辺は「加古川右岸自転車道」として整備され、穏やかな水面や沿道の草花、豊かな緑のなかに広がる壮大なダム湖を楽しむことができる。

**チェックポイント** トンボやカモ、サギなど、昆虫や野鳥が数多く生息している。



### 2 権現池総合公園 キャンプ場

平成17年、権現湖畔にオープンしたキャンプ場。フリーキャンプとオートキャンプが利用でき、水道やかまどのある炊事棟も整備されている。豊かな水と緑を満喫できるキャンプ場として、多くの人々に人気がある。また、キャンプ場から自転車道コースに出たり、裏の山へ登ることもできる。

**チェックポイント** チョウやトンボなどの昆虫や、メジロやカワセミなどの野鳥も観察できる。



### 3 権現池観察広場

現在は閉園している権現ダムの湖畔公園（こはんこうえん）に隣接して、平成7年に加古川市が整備し完成させた広場。東屋（あずまや）を始め、野外用丸テーブルに椅子が置かれ、小高い観察場も用意されている。権現池は自然の状態をなるべくそのままに整備されているため、動植物の種類が豊富で、それらの動植物を観察することができる。

**チェックポイント** カモ類、バン、ゴイサギ、シギ類やトンボ、チョウなどが観察できる。



### 4 平荘湖

昭和41年に東播磨工業地帯の工業用水の安定供給を目的として建設されたダムによってできた人造湖。周辺には、豊かな自然が残り、四季折々のさまざまな表情を見せる。また冬には、多くの渡り鳥が訪れ、少年自然の家前に設けられた観察小屋からは、その生態を観察できる。

**チェックポイント** カモ類やコブハクチョウなどの水鳥が観察できる。

## よりみちポイント

- A スタート・ゴール地点 両荘公民館
- B 平之荘神社
- C 報恩寺
- D 加古川右岸自転車道

【凡例】

- モデルコース
- 1~4 コンセプトポイント
- A~D よりみちポイント

©That's & Trial 2010

